

## 学 習 指 導 案

科 目	ビジネス基礎	単元名	第4章 企業活動の基礎 2 資金調達
単元の目標	企業の形態と経営組織、資金調達、企業活動と税、雇用の形態と雇用に伴う企業の責任を取り扱い、企業活動に関する基礎的な知識を習得する。		
本時の目標	ビジネスに必要な資金には、運転資金と設備資金があり、企業の方針や信用度に合った様々な資金調達の方法があることを理解させる。		
本時の目標 (評価規準)	①ビジネスに必要な資金とその調達方法について関心をもち、自ら探究しようとする。 <span style="float: right;">【関心・意欲・態度】</span> ②資金調達についてそれぞれの特徴を考察するとともに、場面に応じて適切に調達方法を選択できる。 <span style="float: right;">【思考・判断・表現】</span>		
過程	指導の内容・ねらい	学 習 活 動	指導上の留意点・観点別評価
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>前時の復習</li> <li>ビジネスに必要な資金について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「運転資金」と「設備資金」について確認する。</li> <li>資金とは「会社の血液」であるということを確認する。ワークシートに記入する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前時の重要であったポイントを確認する。</li> </ul>
展開 40分	Q1 どのような場面で資金調達が必要か？		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>資金調達の方法</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資金調達が必要な時はどのような時か考え、ワークシートに記入する。</li> <li>6つの資金調達の方法について確認し、ワークシートの表に記入する。</li> </ul>	<b>【評価】</b> ・資金の重要性を理解した上で、会社を経営していく中で「資金が必要となる時」を自分で考えさせ、発表させる。 <b>【評価方法】</b> 目標① 行動観察・発言・ワークシート
	Q2 起業前の資金調達方法について考えよう。		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>アップル社（スティーブ・ジョブズ）の起業・経営を例に挙げ、資金調達方法を考察。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スティーブ・ジョブズの経歴を確認する。</li> <li>スティーブ・ジョブズの起業資金の調達方法を考え、自分の意見をワークシートに記入する。</li> <li>グループで話し合い、グループとして1つの意見をまとめ、発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スティーブ・ジョブズの経歴を説明する。</li> <li>アップル社（スティーブ・ジョブズ）の歴史に沿って資金調達を考えさせる。</li> </ul> ～場面①～ ・会社創業にあたる資金調達を考えさせる。 ・グループごとに代表者を決め、調達方法と理由を発表させる。 ・実際行った資金調達方法を説明する。
	Q3 起業後の資金調達方法を考えよう。		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>「アップルI」の販売により獲得した資金を元手に、さらに資金調達を行う時の方法を考え、自分の意見をワークシートに記入する。</li> <li>グループで話し合い、グループとして1つの意見をまとめる。</li> </ul>	<b>【評価】</b> ～場面②～ ・「アップルI」販売後の資金調達を考えさせる。 ・グループごとに代表者を決め、調達方法と理由を発表させる。 ・実際行った資金調達方法を説明する。 <b>【評価方法】</b> 目標② 行動観察・発言・ワークシート  ・スティーブ・ジョブズのその後の経歴を説明する。
まとめ 5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>本時のまとめ</li> <li>次時の予告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本時のまとめをワークシートを見ながら確認する。</li> <li>次時の内容を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本時の学習内容についてワークシートを見ながら理解しているか確認する。</li> <li>次時は起業後の「会社が低迷した時」の資金調達について考えていくということを予告する。</li> </ul>